

令和3年度 第2回土橋自然観察教育林連絡協議会議事要旨

- 1 開催日時 令和3年12月16日（木）20:00～21:20
 2 開催場所 図書館視聴覚室
 3 出席者 会員4名 事務局4名 関係機関1名 （一般傍聴人0名）

会 員		事 務 局		関 係 機 関	
会 長	須 賀 貞 樹	教育委員会主幹	安 田 光	農林課林業振興係長	藤 八 伸太郎
副会長	鈴 木 晃 子	社会教育係長	板 坂 勇		
副会長	高 橋 のりえ	社会教育係	富 塚 龍		
会 員	中 野 久 美	社会教育係	増 田 廉		

4 議事内容

(1) 令和3年度土橋自然観察教育林関連事業実績（見込）について

(2) 令和4年度土橋自然観察教育林関連事業計画（案）について

ア 歩道及び見本林草刈業務は実施回数を見直す（例年、歩道3回・見本林2回実施していたところを歩道2回・見本林2回にする）
 ・試験的に歩道の一部草刈りを会員ボランティアにより実施する（春先） ※ 遊歩道⑩～⑫・ブナ婆さん付近～⑬の区間

イ 協議会として林内散策会を開催する（5月頃）

ウ 希少植物状況確認調査については専門家（大学の研究室や研究者）に依頼可能か検討する

エ 5月に開催していた協議会は、次回、可能であれば3月現地確認調査時に開催する

(3) その他意見・要望等

ア 希少植物状況確認調査

・専門家が行った調査ではないためデータとして担保されていない

⇒ 職員による調査であることについて令和3年5月協議会で説明したうえで実施している

・開花調査だけではなく、結実調査も行うべき

⇒ 開花調査のみ行うことについては令和3年5月協議会で説明したうえで実施している（参考：令和2年12月協議会においても説明済）

・管理計画で定めている品目すべてを毎年実施すべき

⇒ 令和3年5月協議会で協議会の意見により今年度は絶滅の危険性が高い2品目の調査を行い、複数年で実施することを説明したうえで実施している

イ 緊急時の避難場所として、現在閉鎖中の東屋（商工観光係管理）を開放し、監視カメラ設置を検討してほしい
 できない場合は、クマに襲われた時のマニュアルを作成して周知すべき

5 閉 会